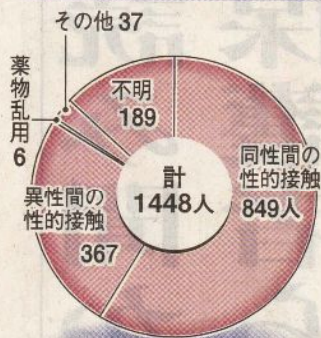


2007年に報告された
感染経路

昨年一年間に国内で新たに報告されたエイズウイルス(HIV)の感染者とエイズ患者の合計が5年連続で過去最多を更新しそう。報告のペースは一日に平均4人。感染の全体像はつかめないが、じわじわ広がっているという見方が有力だ。

07年国内速報値

厚生労働省のエイズ動向委員会によると、二〇〇七年に保健所などから報告のあった新たなHIV感染者は千四百五十八人を超え、過去最多を更新するの十八人と初めて千人を超え、エイズを発症した患者数は四百人だった。

実際は2—3倍か発症は400人

え、過去最多だった。

「患者数は頭打ちだが、新たな感染者の増加が目立つ。検査件数の増加

だ。昨年、この検査で陽性だった人は百二人と初めて百人を超えた。十万人当たりの人数にする

と二人で、報告された新規感染者の十万人当たり一人という割合の二倍

になる。これが現状を反映した数字ではない

検査で陽性となった人数だ。昨年、この検査で陽性だった人は百二人と初めて百人を超えた。十万人当たりの人数にする

と二人で、報告された新規感染者の十万人当たり一人という割合の二倍になる。これが現状を反映した数字ではない

「予防や早期発見に必要な情報が、届かない人

の保健所で匿名かつ無料で受けられる。夜間や休日にも受けられるところもあり、詳細な情報が厚生労働省のウェブサイトで公開されている。

無料で検査も

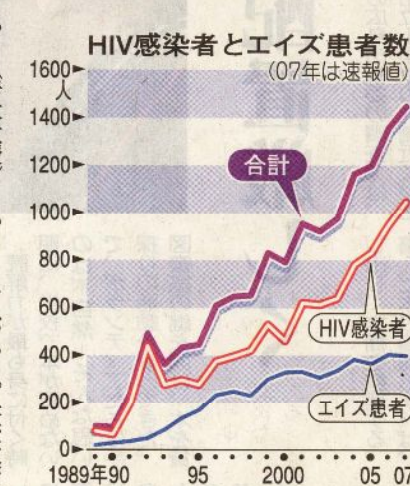
HIV検査は、ほとんどの保健所で匿名かつ無料で受けられる。夜間や休日にも受けられるところもあり、詳細な情報が厚生労働省のウェブサイトで公開されている。

「予防や早期発見に必要な情報が、届かない人

か、(岩本教授)というセクシュアリティ(性意識)や、コンドームの使用など性感染症予防について教えていないことも問題だ。対策はなかなか容易ではない」

抗HIV薬は体内でウイルスが増えるのをいろいろな段階で妨害し、感染しても発症を遅らせた

り、発症後も進行を止め、免疫力をある程度回復させたりする。



治療では複数の抗HIV薬を組み合わせるHAARTという方法が主流だ。以前は一日に何度も薬を飲まなければならなかったが新薬開発が進み、〇五年以降は一日一回の処方も可能になった。

HIV感染最多の1048人

計は千四百四十八人。確定値は五月下旬に出る。大医科学研究所教授は言

う。二〇〇七年に保健所などから報告のあった新たなHIV感染者は千四百五十八人を超え、過去最多を更新するの十八人と初めて千人を超え、エイズを発症した患者数は四百人だった。

現実には、どれくらいの新たな感染が起こっているのかわからない。岩本教授は報告された人数の二—三倍とみる。根拠は、献血のHIV抗体

検査で陽性となった人数だ。昨年、この検査で陽性だった人は百二人と初めて百人を超えた。十万人当たりの人数にする

と二人で、報告された新規感染者の十万人当たり一人という割合の二倍になる。これが現状を反映した数字ではない

「予防や早期発見に必要な情報が、届かない人

か高感度のウイルス検査も実施される。検査目的の献血が増えるのを懸念して日本赤十字社の結果を本人に通知しておらず、検査目的で献血をしないよう呼び掛けている。